

令和6年度

要 覧

みんなをつなごう 未来をつくろう



40th
ANNIVERSARY
Since 1984

学習・体験・交流の広場

福岡県立社会教育総合センター

基本方針と重点目標

1 基本方針

福岡県立社会教育総合センターは、少年自然の家を併設する本県の社会教育推進の中核施設として、市町村や民間団体等の社会教育の振興を図るとともに、ふくおかの未来を担う子どもの育成に努めます。

2 重点目標

(1) 県民の学習活動支援

- ① 施設の利用促進、施設利用者や社会教育、体験活動に関心のある者のための学習活動支援の充実等、学習の機会・場の拡充に努めます。
- ② 社会教育や家庭教育等に関する調査、データの収集・提供等の充実に努めます。
- ③ ICT等を活用した学習情報の提供や電話等による学習相談の充実、視聴覚教材の利用促進に努めます。

(2) ふくおかの未来を担う子どもの育成

- ① 子どもたちを鍛えてほめてその可能性を伸ばす観点から、実体験を促進する多様な活動プログラムの研究開発と普及に努めます。
- ② 家庭教育に関する学習機会や情報の提供、相談活動の充実、家庭教育支援者の養成、交流の場の提供等に努めます。

(3) 社会教育関係者等の養成

- ① 社会教育関係職員及び民間団体指導者の資質向上を図る基礎的、専門的研修の充実に努めます。
- ② 地方創生や超高齢社会への対応、学校・地域との連携・協働等、現代的課題に関する研修の充実に努めます。
- ③ 県内外の生涯学習・社会教育関係実践事例の収集・提供及び関係者の交流促進に努めます。

目次

基本方針と重点目標 … 1

沿革 …………… 2

施設概要

1 建築概要 …………… 3

2 施設設備 …………… 3

3 利用案内 …………… 6

4 利用料金 …………… 7

5 福岡県視聴覚ライブラリー … 8

組織・機構・職員 …………… 9

令和6年度事業計画 … 10

令和5年度実績

1 事業 …………… 12

2 学習相談状況 …… 15

3 家庭教育相談 …… 16

4 施設の利用状況 … 18

野外施設配置図 …… 20



所章

福岡県立社会教育総合センターが、本県の社会教育を総合的に推進する施設として充実発展していくことを願って、木が上へ上へと伸び、大きな繁りとなっていく姿をイメージしています。



創立40周年記念ロゴマーク

福岡県立社会教育総合センターは令和6年度で創立40周年を迎えます。この大きな節目を機に、福岡県の社会教育活動のより一層の充実・振興に努めてまいります。



沿

革

昭和53年12月 4日	福岡県社会教育委員の会議が福岡県教育委員会に対して、社会教育総合センターの早期設置を建議
昭和55年 8月 8日	建設場所を篠栗町に決定
昭和57年 1月11日	造成工事に着工
11月19日	建築工事に着工
昭和58年12月26日	福岡県立社会教育総合センター使用料条例（昭和58年福岡県条例第24号）公布
昭和59年 1月10日	福岡県立社会教育総合センター設立準備室を社会教育課内に設置
〃	研修団体の利用申込みの受付開始
3月 1日	福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家組織規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第1号）公布
〃	福岡県立社会教育総合センター等の利用等に関する規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第3号）公布
3月15日	福岡県立社会教育総合センター使用料条例施行規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第9号）公布
4月 1日	福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（昭和58年福岡県条例第23号）により、福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家を設置
4月10日	福岡県視聴覚教育協会事務局のセンター内への移転に伴い、福岡県視聴覚ライブラリーを同センターに開設
8月20日	所章（シンボルマーク）決定
9月10日	福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家落成式
昭和60年 3月 9日	野外活動施設（野鳥観察小屋、野外劇場、レクリエーション広場、体育庫、避難小屋）完成
5月16日	視聴覚教材の利用等に関する規則（昭和60年福岡県教育委員会規則第7号）公布
昭和61年12月20日	上山窯完成
平成 元年 7月	施設ボランティア「若杉の会」発足
平成 4年 7月24日	利用者100万人突破
12月24日	キャンプ炊飯場新設
平成 6年10月16日	あじさい小屋完成
平成 8年 9月 1日	施設ボランティア「若杉の会」の名称を学習ボランティア「若杉の会」に変更
平成10年 5月	ホームページ「ふくおか生涯学習ネットワーク（現 ふくおか社会教育ネットワーク）」運用開始
7月14日	レストランをバイキング方式に変更するとともにパン工房を設置
平成11年 2月12日	炭焼窯完成
3月	学習ボランティア「若杉の会」10年のあゆみ発行
5月 8日	学習ボランティア「若杉の会」10周年記念交流会開催
平成12年 3月31日	山道等災害復旧工事完了（平成11年6月29日集中豪雨による災害）
平成13年 2月	パソコンルーム設置
11月18日	利用者200万人突破
平成15年 3月	緊急地域雇用創出特別基金事業により山林整備
11月14日	創立20周年記念行事（式典、体験活動フォーラム、体験活動カーニバル）実施
平成16年 3月31日	あじさい炊飯場完成
7月14日	釜山地域平生教育情報センターと交流協定締結
平成17年10月 1日	ホームページ「ふくおか子育てパーク」運用開始
平成22年 3月	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業により野外活動エリア整備
3月19日	遊歩道等災害復旧工事完了（平成21年7月24日豪雨による災害）
平成23年 4月19日	利用者300万人突破
3月 9日	釜山地域平生教育情報センターの組織変更に伴い釜山広域市立市民図書館と交流協定締結
平成26年11月21日	創立30周年記念行事（式典、記念講演）実施
平成27年 3月31日	太陽光パネル設置及び照明LED化工事完了
3月	ホームページ「ふくおか社会教育ネットワーク」訪問者数30万件突破
平成28年 3月	きずなの森完成
令和 2年 3月 2日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和2年5月18日まで）
4月 1日	指定管理制度開始
9月	ふくおか体験活動出前隊の開始
令和 3年 5月13日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和3年6月20日まで）
8月10日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和3年9月30日まで）
令和 4年 2月	トイレ大規模改修工事完了
3月	ゆず植樹
〃	キャンプサイト設置
令和 5年 3月	ホームページ「ふくおか社会教育ネットワーク」改修
5月29日	利用者400万人突破

施設概要

1 建築概要

敷地面積	201,750㎡
建築面積	5,838㎡
建物延面積	12,492㎡
建築構造	鉄筋コンクリート造
建築工事期間	起工 昭和57年11月19日 竣工 昭和59年3月31日
総工事費	4,321,457,000円

1階	2,725㎡
2階	4,958㎡
3階	2,434㎡
4階	2,315㎡
P 1階 (塔屋)	60㎡

2 施設設備

① 宿泊施設・設備

階	施設名	面積(㎡)	定員	機能	設備
2～4階	宿泊室	延べ 1,262	500人 (316ベッド)	宿泊	4人用 11室 8人用 34室
	談話室	延べ 241		交流、研修	
3階	浴場	155		大浴場、中浴場、多目的浴室	
駐車場			80台		第1・第2駐車場



センター外観



レストラン「そよかぜ」



宿泊室



講堂



体育館



プレイホール



ロビー

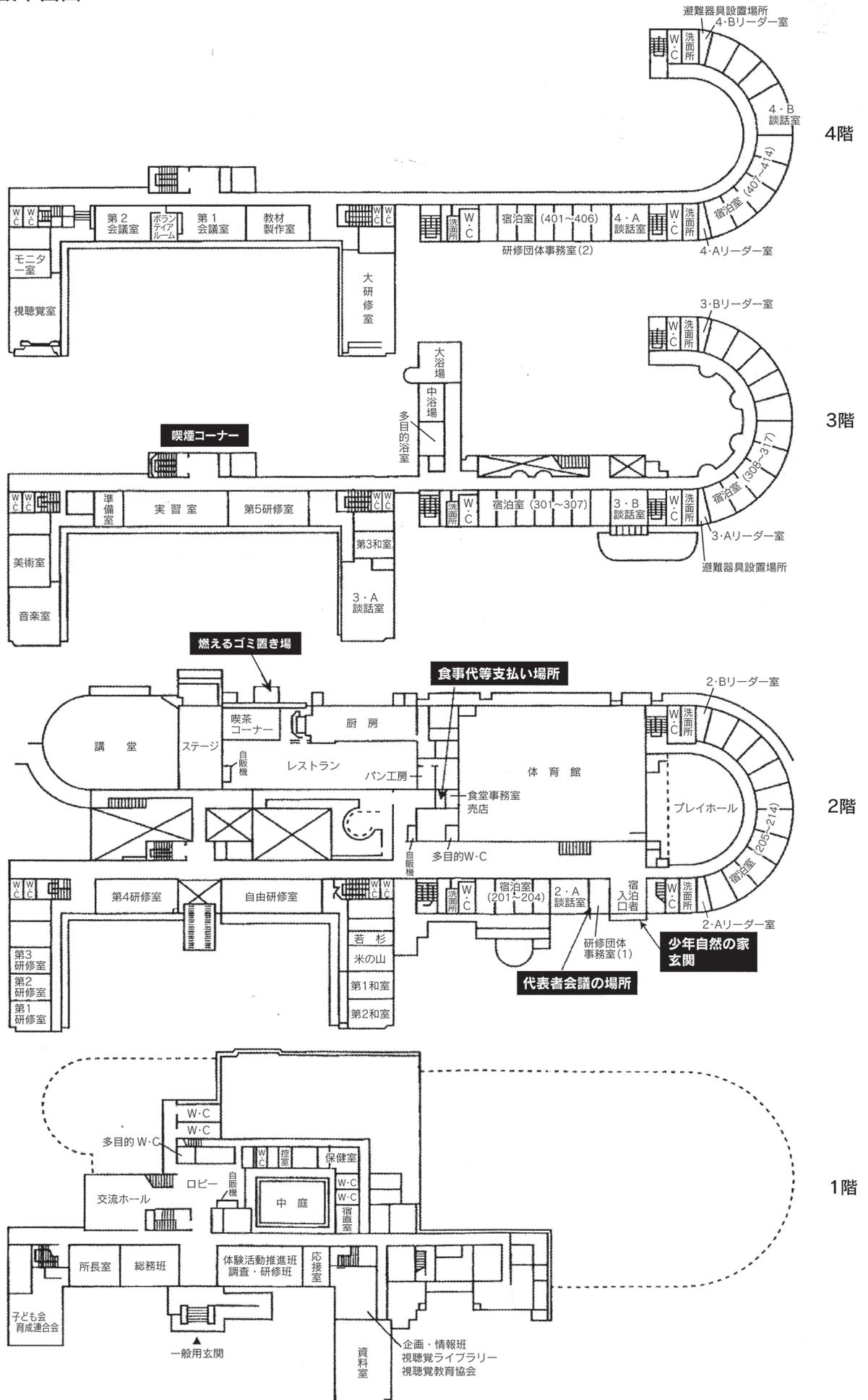


キャンプサイト



談話室

② 施設平面図



③ 研修施設・設備

階	室名	定員(人)	機能	設備
1階	資料室	－	社会教育関係の図書・資料の閲覧	書棚、閲覧机
	交流ホール	－	交流・憩いの場・学習作品の展示	テレビ、応接セット、ピアノ、ビデオ
	控室・応接室	－	所の管理用施設	
	所長室・事務室	－	所の管理用施設	
	視聴覚ライブラリー	－	視聴覚教材の貸出し、相談	16ミリ映画、ビデオ教材、DVD
2階	講堂	450	大会・研修会・講演会・映写会 ※防音	16ミリ映写機、スライド映写機、ピアノ、ステージ、ポッチャコート
	レストラン	215		パン工房
	第1研修室	18	講義、研修	黒板、机、椅子、スクリーン
	第2研修室	18		
	第3研修室	30		
	第4研修室	60		
	自由研修室	60		
	和室(第1・第2)	45	研修室(16畳・20畳)	座テーブル、座布団
	体育館	－	バレー2面、バドミントン3面、バスケットボール1面(練習2面)、フリーテニス(3面)	各種ネット
プレイホール	－	軽スポーツ、交流の場、レクリエーション	オルガン	
3階	音楽室	40	ミニコンサート、音楽練習場※防音	黒板、ピアノ、机付椅子
	美術室	40	美術研修(通常研修可)	黒板、机、椅子、流し台
	実習室	48	陶芸、木工の製作	固定作業台、丸椅子、流し台
	第5研修室	54	講義、研修	ホワイトボード、机、椅子
	和室(第3)	12	研修、茶道、華道	座テーブル
4階	視聴覚室	80	視聴覚研修(スロープ式研修室)、講義、研修、※防音、固定式机椅子	スクリーン、固定机、固定椅子
	第1会議室	－	所の管理用施設	
	ボランティアルーム	－	所の管理用施設	
	第2会議室	－	所の管理用施設	
	教材製作室	40	講義、研修	黒板、机、椅子、スクリーン
	大研修室	120	講義、研修	ホワイトボード、スクリーン、机、椅子、放送設備、DVD
野外施設	グラウンド	－	ソフトボール、サッカー等(※野球不可)	各種スポーツ道具
	野外炊飯場	80	野外炊飯	炊飯用具一式、かまど、調理台
	あじさい炊飯場	130	野外炊飯	炊飯用具一式、かまど、調理台
	野外劇場	60	キャンプファイヤー、レクリエーション、野外音楽	放送設備
	玄関前交流広場	－	交流の場	
	りんどう小屋	－	所の管理用施設(荒天時避難可)	
	たけのこ広場	300	朝・夕べのつどい、キャンプファイヤー	放送施設、全面舗装、キャンプサイト
	あじさい小屋	－	所の管理用施設	
	あじさい広場	100	工作、キャンプファイヤー	テーブル、椅子、テント、電源有

3 利 用 案 内

当センターは、広く県民の社会教育を推進する教育施設として、学習活動に関する情報の収集及び発信を行う等、生涯学習の機会と場の充実に努めています。

利用内容		申し込み方法等	備考
研	修	<p>学校やグループ、団体等の研修の受入れをしています。適正な研修計画であれば利用できます。また、2人以上であれば、宿泊研修もできます。</p> <p>①宿泊利用の場合 利用開始日の3か月前の月初めから1か月前までに申し込んでください。</p> <p>②1日利用の場合 利用日の1か月前から1週間前までの受付となります。事前に電話で御相談ください。 TEL：092-947-3511（体験活動推進班）</p>	<p>全国(九州)規模の大会や研究集会、県教育委員会主催の研修会等、特に必要があると認めた団体については、前年度から申し込みを受け付ける場合があります。</p>
見	学・視	<p>見学希望日の1週間前までに電話でお問い合わせください。 TEL：092-947-3511（体験活動推進班）</p>	
相	談	<p>学習機会や講師情報、事例の紹介等、様々な相談に応じます。(休所日を除く) TEL 092-947-3512（調査・研修班）</p>	<p>来所及び電話による相談を受け付けています。</p>
	家庭教育相談 [親・おや電話] [メール相談]	<p>保護者等を対象に家庭教育・子育て全般の相談に応じます。</p> <p>①電話による相談 TEL：092-947-3515 月曜日～土曜日 9：00～17：00 (ただし、センターの休所日、第4土曜日及び祝日を除く)</p> <p>②メールによる相談 HP「ふくおか子育てパーク」において受け付けています。 URL：https://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/</p>	<p>専門の相談員が対応します。</p>
図	書	<p>社会教育に関する資料が閲覧・貸出しできます。</p>	<p>貸出しは来所のみで受け付けています。</p>
視	聴	<p>DVD・ビデオ・16ミリ等の教材を貸出しています。電話で予約受付ができます。 受付は9:00～16:30（土・日・祝日・休所日を除く）です。 毎週火・木曜日に発送します。 送料往復無料（一部地域を除く）です。 利用申込は利用の3か月前から受け付けます。貸出期間は7日間（8日以上要相談）です。 1回の貸出しは5本以内とします。 TEL：092-947-3514（視聴覚ライブラリー） https://www.fsg.pref.fukuoka.jp/raiburari.index.html</p>	<p>詳しくはHP「福岡県視聴覚ライブラリー」及びチラシを参照してください。</p>

○休 所 日

毎月第2月曜日、第4日曜日、年末年始（12月28日～1月4日） 休所日は変更になる場合があります。

○必要な経費

施設を利用する場合は、福岡県立社会教育総合センターの利用料金に関する条例（昭和58年福岡県条例第24号）に定める利用料金のほかに、食費等が必要です。詳細については次ページを参照してください。

4 利用料金 (令和6年4月1日現在)

○施設利用料

	利用時間	9:00	13:00	19:00	9:00	13:00	9:00
		↓ 12:00	↓ 17:00	↓ 21:00	↓ 17:00	↓ 21:00	↓ 21:00
2階	第1研修室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	第2研修室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	第3研修室	1,110円	1,480円	740円	2,960円	2,960円	4,440円
	第4研修室	2,040円	2,720円	1,360円	5,440円	5,440円	8,160円
	自由研修室	2,040円	2,720円	1,360円	5,440円	5,440円	8,160円
	第1和室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	第2和室	750円	1,000円	500円	2,000円	2,000円	3,000円
	講堂	11,130円	14,840円	7,420円	29,680円	29,680円	44,520円
3階	音楽室	2,580円	3,440円	1,720円	6,880円	6,880円	10,320円
	美術室	1,470円	1,960円	980円	3,920円	3,920円	5,880円
4階	大研修室	3,330円	4,440円	2,220円	8,880円	8,880円	13,320円
	視聴覚室	3,690円	4,920円	2,460円	9,840円	9,840円	14,760円
	宿泊室	1人1泊につき 1,230円					

※研修に必要な機材等の要望がありましたら、あらかじめ体験活動推進班にお問い合わせください。

※利用者の利用目的によっては利用料金の免除や減額の措置があります。

※政治活動、宗教活動、営利を目的とした活動での利用はできません。

※宿泊者1人1泊につき宿泊税が別途200円課税されます。ただし、利用料金が全額免除される場合には課税されません。

※宿泊の際は、別途シーツクリーニング代として1セット(2枚)につき280円必要となります。

※寝具類をお茶や鼻血等で、濡らしたり汚したりすると、別途クリーニング代をいただく場合があります。

○食事料金 (価格は全て税込み)

食堂 (レストラン「そよかぜ」) 利用

対象		朝食	昼食	夕食
幼児	一般	270円	380円	430円
	団体割引	240円	360円	410円
小学生	一般	530円	750円	830円
	団体割引	500円	700円	770円
中学生以上	一般	560円	800円	850円
	団体割引	530円	740円	800円

弁当 (昼食)

対象		価格
幼児	一般	400円
	団体割引	370円
小学生以上	一般	640円
	団体割引	620円

※次の①又は②を満たす団体は団体割引が適用されます。

①施設利用料金の全額免除を受けることができる学校・青少年団体

②全ての食堂利用が30名(食)以上である団体

※幼児は、4歳～6歳までとします(4歳未満は無料)。

野外炊飯セット

メニュー	対象	価格
カレー、焼きそば、豚汁、シチュー、すき焼き	幼児	320円
	小学生以上	640円
焼肉	幼児	430円
	小学生以上	860円

注文・キャンセル

食数の注文は、入所日の10日前(休所日の場合はその前日)の12時までに行ってください。

10日前を過ぎてキャンセルとなる場合は、食事料金の半額(野外炊飯の場合は全額)を負担していただきます。

当日キャンセルとなる場合は、全額を負担していただきます。

5 福岡県視聴覚ライブラリー

視聴覚教材

社会教育総合センター内に福岡県視聴覚ライブラリーを設置し、次のような教材の貸出しを行っています。

16ミリフィルム	1,569本
ビデオ	1,859本
DVD	1,052本
CD-ROM	40本
その他 (CD)	88本
合計	4,608本

領域の内訳

学校教育	16ミリフィルム	ビデオ	DVD	CD-ROM	その他	社会教育	16ミリフィルム	ビデオ	DVD	CD-ROM	その他
国語	138	98	114	0	1	教養・情操	357	582	250	5	13
社会	151	295	162	4	0	健康・体力	79	102	45	0	0
算数・数学	6	4	0	2	0	家庭生活	93	115	65	1	1
理科	174	172	44	9	9	家庭教育	163	267	304	3	12
生活科	61	237	181	4	0	地域社会生活	386	382	567	10	44
音楽	8	12	0	0	2	人権・同和	287	185	237	0	31
図工・美術	17	23	5	1	0	国民生活	184	230	319	6	28
技術・家庭	13	42	41	3	0	国際性	44	84	12	0	0
保健・体育	62	142	97	1	0	職業生活一般	10	23	14	0	0
道徳	553	358	477	2	35	職業の知識・技術	23	162	149	7	0
特別活動	797	1,440	1,011	35	35	学習者の特性	55	66	5	4	0
						学習援助の方法	71	163	43	19	12
						社会教育施設	18	7	1	0	0
						一般映画	98	82	20	0	0
						自作ビデオ	県コンクール賞作品	0	55	0	0
					社教センター作品		0	6	3	0	0
						アニメーション作品	274	232	185	3	0

(令和6年4月1日現在)

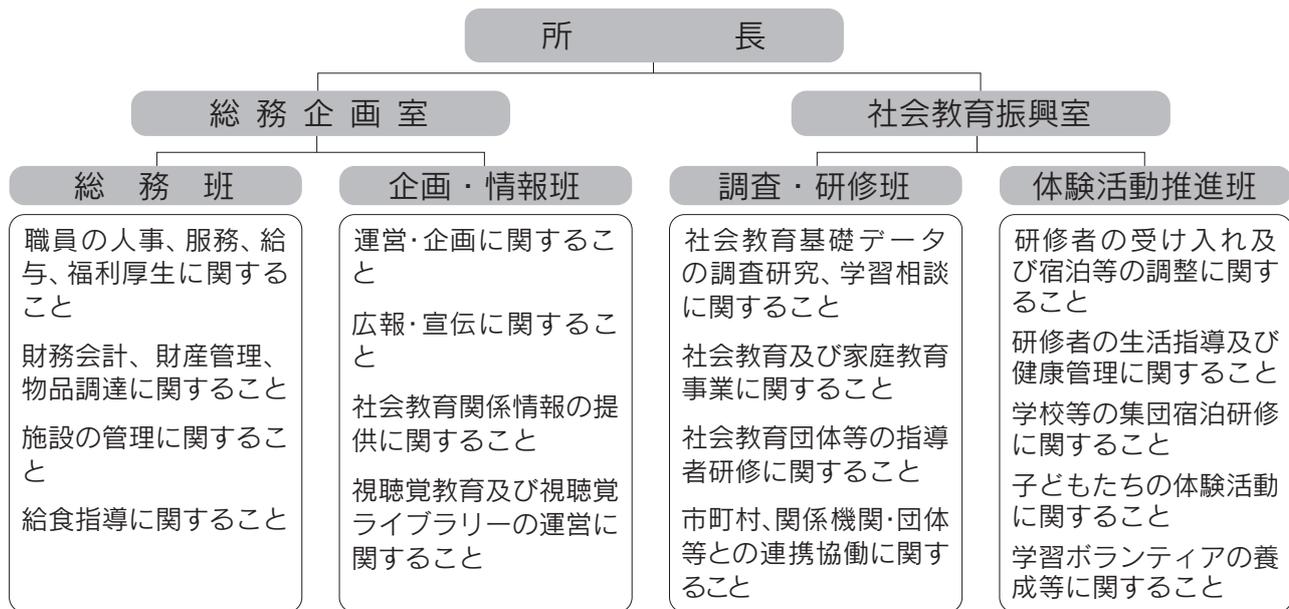
※福岡県視聴覚教育協会所有の教材含む。

※所有本数と領域別の合計本数が異なるのは、1本のフィルム又はDVD等が複数の領域で活用できるためです。

DVD、ビデオ、16ミリフィルム等の貸出しは

すべて無料(往復送料含む)です。

幅広い世代に御利用いただける教材がそろっています。



所 長 吉 永 康 之 参 事 石 津 峰

室名	室長	班名	班 員		
総務企画室	平田 裕一朗	総務班	班 主 任 主 事	秋 山 真紗代 山 飯 田 未 久 安 田 唯	社会教育施設指導員 原 あゆみ
		企画・情報班	班 主 任 主 事	山 口 真 吾 城 井 希 人	社会教育施設指導員 永 田 弘 子 社会教育施設指導員 内 堀 志 穂
社会教育振興室	石津	調査・研修班	班 主 任 主 事	古 賀 千 絵 高 木 昇 太	
			社会教育主事	瀬之口 紘 史	
			社会教育主事	柴 尾 裕 夢	
			社会教育主事	嶋 本 光 司	
	体験活動推進班	班 主 任 主 事	八 波 清 彦	社会教育施設指導員 古 賀 遥	
		社会教育主事	秦 康 治	社会教育施設指導員 岡 田 紗 知	
		社会教育主事	植 田 泰 司	社会教育施設指導員 江 口 夏 鈴	
		社会教育主事	姫 野 大 夢	社会教育施設指導員 河 野 里 奈	
		社会教育主事補	齊 藤 花 奈	社会教育施設指導員 高 木 陽 光	

視聴覚教育協会	臨時職員 藤 麻 湖 臨時職員 田 口 夕 起	指定管理者 福岡総合ビル管理事業協同組合
---------	----------------------------	----------------------

歴代所長

	所 長 名	就任年月日		所 長 名	就任年月日		所 長 名	就任年月日
1	安 部 徹	S59. 4. 1	9	森 本 精 造	H 8. 4. 1	17	今 田 義 雄	H24. 4. 1
2	加 来 宣 幸	S61. 4. 1	10	瓜 生 浩 平	H12. 4. 1	18	中 蘭 宏	H26. 4. 1
3	山 口 春 禮	S63. 4. 1	11	安 野 義 勝	H13. 4. 1	19	原 正 彦	H29. 4. 1
4	濱 地 甫 伯	H元. 4. 1	12	重 松 孝 士	H14. 4. 1	20	日 高 公 徳	H31. 4. 1
5	鹿 毛 勲 臣	H元. 6.14	13	菊 川 律 子	H17. 4. 1	21	平 川 真 一	R 2. 4. 1
6	窪 田 康 徳	H 4. 4. 1	14	角 伸 幸	H19. 4. 1	22	井 手 優 二	R 5. 4. 1
7	松 崎 輝 生	H 5. 4. 1	15	木 原 忠	H23. 4. 1	23	吉 永 康 之	R 6. 4. 1
8	大 神 俊 明	H 6. 4. 1	16	城 戸 秀 明	H23.10.31			



令和6年度事業計画 ～こんなことをします～

1 県民の学習活動支援

学習情報提供・学習相談

■HP「ふくおか社会教育ネットワーク」による情報の提供

県内外の社会教育に関する先進事例や講師情報、調査研究等様々な学習情報を提供するとともに、当センター及び県内社会教育施設情報について紹介する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■図書資料と社会教育情報の収集・整理・提供

国や県、市町村、民間団体の発行する社会教育・生涯学習振興に関連する図書資料や地域情報等を収集・整理・提供する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出

社会教育・生涯学習、学校教育、家庭教育等に関する視聴覚教材の収集と貸出を行う。

<対象>学校、民間団体、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■社会教育・生涯学習に関する学習相談

社会教育や生涯学習に関する講師や学習方法、学習機会についての情報提供、事例の紹介、図書や視聴覚教材の案内、研修プログラムの相談など、学習者や学習企画者の相談に応える。

<対象>学校、民間団体、行政機関等

調査研究

■家庭教育に関する調査研究

中学生の保護者を対象に、家庭教育に関する意識及び行動調査を行い、家庭教育支援に役立つ情報を提供する。

<対象>中学生の保護者

学習活動の支援・学習機会の提供

■社教センターフェスタ

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解とボランティアの育成を図る。今年度は創立40周年記念事業としてステージ発表等を行う。

<対象>県民、施設での活動に関心のある方

<実施>11月10日(日)

学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか社会教育応援隊

県内の社会教育振興を図るため、市町村や社会教育関係団体、学校等の要望に応じた人材を派遣するとともに、情報、学習機会を提供する。

<対象>市町村、社会教育関係団体、学校等

2 ふくおかの未来を担う子どもの育成

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ふくおかきッズアドベンチャーキャンプ【4回シリーズ】

県内の小学校4～6年生の児童を対象に、県内各青少年教育施設での特色を生かした自然・生活体験と「鍛えろ福岡メソッド」を位置付けたプログラムを経験させることを通して、自尊感情や向上心、困難に立ち向かう心等を伸ばし、自律的に成長するための基礎を養う。

※夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家、少年自然の家「玄海の家」と共同開催

<対象>県内の小学校4～6年生 24名

<実施>①8月31日(土)～9月1日(日) (社教センター)

②9月14日(土)～15日(日) (玄海の家)

③10月12日(土)～13日(日) (夜須高原)

④10月26日(土)～27日(日) (英彦山)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■和き・合い・愛 チャレンジキャンプ

知的障がいのある児童・生徒を対象に、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、何事にも主体的に取り組む力や他者とふれあう力を育み、自立心や社会性を身につける力を養う。また、高等部については、卒業後の進路を考えるために、保護者同士の情報交換等を行いながら、子どもの自立に向けた支援の在り方等について考える機会とする。

<対象>県内の特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍する知的障がいのある児童・生徒

<実施>①6月15日(土)～16日(日) (小5～中3)

②11月22日(金) (保護者・関係者)

③R7.1月11日(土)～13日(月) (高1～高3)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■コミュニケーションキャンプ【2回シリーズ】

～考え、工夫し、乗り越えるグループアクティビティ～

子どもの生活習慣の定着、協調性・主体性などを育むため、地域人材を活用しながら、体験活動の充実を図る。また集団で合意形成を行いながら活動を行い、思考力・判断力を養い、コミュニケーション能力を育成する。

<対象>県内の小学校5・6年生 30名

<実施>①7月27日(土)～28日(日)

②9月21日(土)～23日(月)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■はじめてチャレンジ！ドキドキキャンプ

幼少期からの体験活動の重要性を考慮して、様々な体験活動にチャレンジさせ、その過程を褒めることで、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心の向上につなげる。

<対象>県内の年長児

<実施>10月5日(土)～6日(日) (28名)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ぎずなキャンプ

県内の児童養護施設の子ども同士が様々な体験活動を通して交流しながら、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心、自尊感情の向上を目指す。

<対象>県内の児童養護施設の子ども・中学生20名程度

<実施>7月13日(土)～14日(日)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ふくおか体験活動出前隊

県内の県立青少年教育施設及び国立夜須高原青少年自然の家の職員が学校や地域に出向き、自然体験活動の機会が減った児童・生徒及び教職員、地域の方々を対象に体験活動の支援を直接行うことを通して、学校や地域での体験活動の充実及び活性化を図る。併せて、県内青少年教育施設の取り組みを広く地域に発信し、理解を深めるとともに、各施設の利用促進を図る。

<対象>福岡県内の教育施設、市町村社会教育・生涯学習関係課及び管内の社会教育施設、社会教育関係団体、地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動等に関する団体

家庭教育支援

■みんなで育もう！ふくおかの子ども育成支援フォーラム

ふくおかの未来を担う子どもの育成を目指し、家庭教育・子育て支援者、学校教育関係者、社会教育関係職員等を対象に、家庭教育・子育て支援についての理解と啓発及び関係者のネットワークづくりを図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者に関心のある団体・個人、
家庭教育・子育て支援行政担当者、幼稚園・保育園（所）・
学校関係者、その他

<実施>12月1日（日）

家庭教育支援

■HP「ふくおか子育てパーク」による情報の提供

インターネットを活用した家庭教育・子育て支援情報の収集・提供を行い、家庭教育・子育ての支援を図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者・団体、保護者、行政機関等

家庭教育支援

■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

保護者等を対象に家庭教育・子育て全般にわたる相談に応じる。

<対象>保護者等

3 社会教育関係者等の養成

社会教育基礎研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【基礎講座】

社会教育・生涯学習関係職員の新任者等が、今後の社会教育・生涯学習の振興を図るために必要な基礎知識や資質・能力を身に付けるとともに、関係者のネットワークを構築する。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施>6月12日（水）

社会教育基礎研修

■市町村社会教育委員新任者研修会

新任の市町村社会教育委員等を対象に、社会教育委員の役割や当面する社会教育の課題等についての研修を行い、社会教育の充実・振興を図る。

<対象>新任の社会教育委員、生涯学習行政関係職員等

<実施>6月26日（水）

社会教育実践研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【合意形成力講座】

社会教育・生涯学習に携わる職員が実践的な知識・技能を身に付け、高度化・多様化する地域住民の学習ニーズや社会の要請に応えるために必要な資質・能力を育むことをとおして、社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施>10月18日（金）

社会教育実践研修

■16ミリ映写機操作技術講習

映写機の使用方法やフィルムの取扱いについての講習を行い、視聴覚教材（16ミリフィルム）の利用促進を図る。

<対象>社会教育関係者、学校教育関係者、その他関心がある方

<実施>① 6月22日（土）

② 8月8日（木）

③ 11月23日（土）

現代的課題対応研修

■公民館事業活性化研修会

多くの公民館関係者が抱える「若い人が公民館にこない」課題を解決するための視点をつかむとともに、今後の事業づくりにつなげる。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員、公民館関係職員
社会教育施設・コミュニティ施設職員、地域活動指導員
社会教育委員、NPO・民間団体関係者等、その他関心のある方

<実施>9月26日（木）

現代的課題対応研修

■地域と学校の連携・協働推進セミナー

地域全体で子供達の成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、関係者の理解促進と連携の構築を図り、今後の取組の充実につなげる機会とする。

<対象>社会教育関係者、学校関係者、PTA関係者、市町村職員、
地域学校協働活動推進員等

<実施>9月11日（水）

交流研修

■中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会第41回大会

「まちづくり」「ひとづくり」に取り組んでいる関係者が一堂に会し、実践発表をとおして相互交流を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係者等（民間・行政）

<実施>5月18日（土）～19日（日）

交流研修

■生涯教育まちづくりフォーラム

県内の「まちづくり」「ひとづくり」に関する実践の事例発表及び研究論文発表をもとに、参加者相互の交流を通して社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習に関心のある方

<実施>年3回程度

交流研修

■若年教員対象体験活動指導者研修

小学校・中学校の若年教員が、集団づくりに役立つレクリエーションや自然体験活動等の指導に関する基本的な知識や技能を習得し、教員としての見識を広げ、及び若年教員同士の連帯感の高揚を図る。

<対象>福岡教育事務所管内の小学校、中学校の教員経験7年以内の教員

<実施>8月1日（木）・2日（金）30名





令和5年度実績 ～こんなことをしました～

1 事業

① 県民の学習活動支援

学習情報提供・学習相談

■HP「ふくおか社会教育ネットワーク」による情報の提供

県内外の社会教育に関する先進事例や講師情報、調査研究等様々な学習情報を提供するとともに、当センター及び県内社会教育施設情報について紹介する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等
<実施> 232,407件

学習情報提供・学習相談

■図書資料と社会教育情報の収集・整備・提供

国や県、市町村、民間団体等が発行する社会教育・生涯学習振興に関連する図書資料・地域情報等を収集、整理、提供する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等
<実施> 48件

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出

社会教育・生涯学習、学校教育、家庭教育等に関する視聴覚教材の収集と貸出を行う。

<対象>学校、民間団体、行政機関等
<実施> 740本

学習情報提供・学習相談

■社会教育・生涯学習に係る学習相談の実施

社会教育や生涯学習に関する講師や学習方法、学習機会についての情報提供、事例の紹介、図書や視聴覚教材の案内、研修プログラムの相談など、学習者・学習企画者の相談に応える。

<対象>学校、民間団体、行政機関等
<実施> 958件

調査研究

■地域学校協働活動に関する調査研究

地域学校協働活動に関する調査研究を行い、地域の人材の協力を得た地域学校協働活動を推進し、持続可能な仕組みづくりのための情報を提供する。

<対象>市町村、学校等
<実施> 17回

調査研究

■家庭教育に関する調査研究

小学生の保護者を対象に、家庭教育に関する意識及び行動調査（抽出）を行い、家庭教育支援に資する情報を提供する。

<対象>小学生の保護者
<実施>調査報告書、ダイジェスト版の作成・配布・HP掲載

学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか社会教育応援隊

県内の社会教育振興を図るため、市町村や社会教育関係団体、学校等の要望に応じた人材を派遣するとともに、情報、学習機会を提供する。

<対象>市町村、社会教育関係団体、学校等
<実施> 12件派遣

学習活動の支援・学習機会の提供

■ゆずフェスティバル

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解とボランティアの育成を図る。

<対象>県民、施設での活動に関心のある方
<実施> 11月12日(日) 712名



② ふくおかの未来を担う子どもの育成

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■ふくおかきッズアドベンチャーキャンプ【4回シリーズ】

県内の小学校3、4年生の児童を対象に、県内各青少年教育施設での特色を生かした自然・生活体験と「鍛ほめ福岡メソッド」を位置付けたプログラムを経験させることを通して、自尊感情や向上心、困難に立ち向かう心等を伸ばし、自律的に成長するための基礎を養う。

※夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家、少年自然の家「玄海の家」と共同開催

<対象>県内の小学校3、4年生 24名
<実施>① 9月 2日(土)～3日(月) (社教センター)
② 9月16日(土)～17日(日) (玄海)
③ 10月21日(土)～22日(日) (英彦山)
④ 12月 9日(土)～10日(日) (夜須高原)

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■和き・合い・愛 チャレンジキャンプ

知的障がいのある児童・生徒を対象に、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、何事にも主体的に取り組む力や他者とふれあう力を育み、自立心や社会性を身につける力を養う。また、高等部については、卒業後の進路を考えるために、保護者同士の情報交換等を行いながら、子どもの自立に向けた支援の在り方等について考える機会とする。

<対象>県内の特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍する知的障がいのある児童・生徒、④は保護者と教員対象
<実施>① 6月18日(日) 11名
② 8月 4日(金)～6日(日) 11名
③ 10月14日(土)～15日(日) 6名
④ 11月24日(金) 27名



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト
～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

■きずなキャンプ【3回シリーズ】

児童養護施設の子も同士が様々な体験活動を通して交流しながら、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心、自尊感情の向上を目指す。

<対象>児童養護施設の生徒20名

<実施>①7月28日(金)→中止

②8月9日(水)～10日(木)→台風接近のため延期

③9月9日(土)～10日(日)6名

④11月11日(土)～12日(日)4名

第3回はゆずフェスティバルでのブース出展を行った。

鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト
～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

■コミュニケーションキャンプ

～考え、工夫し、乗り越えるグループアクティビティ～

小学校高学年(5年生～6年生)を対象に、グループの活動内容にPDCAサイクルを取り入れて実施するキャンプを行い、子どもの社会性や主体性を育成するとともに、コミュニケーション能力を育成する。

<対象>県内の小学5年生と6年生

24名

<実施>①7月1日(土)～2日(日)

②8月19日(土)～20日(日)

③10月7日(土)～8日(日)



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■はじめてチャレンジ！ドキドキキャンプ【2回シリーズ】

幼少期からの体験活動の重要性を考慮して、様々な体験活動にチャレンジさせ、その過程を褒めることで、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心の向上につなげる。

<対象>県内の年長児 ①30名

②20名

<実施>①9月23日(土) 29名

②10月28日(土)～29日(日)

24名



家庭教育支援

■みんなで育もう！ふくおか子ども育成支援フォーラム

ふくおかの未来を担う子どもの育成を目指し、家庭教育・子育て支援者、学校教育関係者、社会教育関係職員等を対象に、家庭教育・子育て支援についての理解と啓発及び関係者のネットワークづくりを図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者に

関心のある団体・個人、
家庭教育・子育て支援行政
担当者、幼稚園・保育園(所)
学校関係者、その他

<実施>12月10日(土)93名



学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか体験活動出前隊

県内の県立青少年教育施設及び国立夜須高原青少年自然の家の職員が学校や地域に出向き、自然体験活動の機会が減った児童・生徒及び教職員、地域の方々を対象に体験活動の支援を直接行うことを通して、学校や地域での体験活動の充実及び活性化を図る。併せて、県内青少年教育施設の取り組みを広く地域に発信し、理解を深めるとともに、各施設の利用促進を図る。

<対象>県内の教育施設、市町村社会教育・生涯学習関係課及び管内の社会教育施設、社会教育関係団体、地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動等に関する団体

<実施>4施設合計 約80団体(5,000名)

家庭教育支援

■HP「ふくおか子育てパーク」による情報の提供

インターネットを活用した家庭教育・子育て支援情報の収集・提供を行い、家庭教育・子育ての支援を図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者・団体、保護者、行政機関等

<実施>44,376件

家庭教育支援

■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

保護者等を対象に家庭教育・子育て全般にわたる相談に応じる。

<対象>保護者等

<実施>487件(電話436件、メール51件)

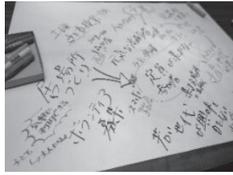


3 社会教育関係者等の養成

社会教育基礎研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【基礎講座】

社会教育・生涯学習関係職員の新任者及び学び直しを希望する者を対象に、今後の社会教育・生涯学習の振興を図るために必要な基礎知識や資質・能力の向上に向けた研修を行う。また、関係者同士のネットワークを構築する機会を提供する。



<対象>社会教育・生涯学習関係職員等
<実施>6月14日(水) 64名

社会教育基礎研修

■市町村社会教育委員新任者研修会

新たに委嘱された市町村の社会教育委員等を対象に、社会教育委員の役割や直面する社会教育の課題等についての研修を行い、生涯学習社会の実現に向けて社会教育活動の推進を図る。



<対象>社会教育委員初任者、
行政関係者等
<実施>7月7日(金) 59名

社会教育実践研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【広報講座】

社会教育・生涯学習に係る実践的な知識・技能を身に付け、業務に必要な資質・能力を育むことをとおして、高度化・多様化する地域住民の学習ニーズや社会の要請に応え、社会教育・生涯学習の振興を図る。



<対象>社会教育・生涯学習関係職員等
<実施>12月8日(金) 41名

社会教育専門研修

■16ミリ映写機操作技術講習

映写機の使用法やフィルムの取扱いについての講習を行い、視聴覚教材(16ミリフィルム)の利用促進を図る。



<対象>行政関係職員、その他関心がある方
<実施>①7月1日(土) 1名
②10月12日(木) 1名

現代的課題対応研修

■公民館事業活性化研修会

多くの公民館関係者が抱える「多様で多世代の交流が生まれる場所づくり」「若い世代を含めたより多くの住民の参加・参画」といった課題を解決するための視点をつかむとともに、今後の事業づくりにつなげる。

<対象>社会教育・生涯学習行政関係職員等、公民館関係職員、
コミュニティ施設関係職員、防災担当主管職員等
<実施>9月7日(木) 65名



現代的課題対応研修

■地域学校協働活動推進のためのコーディネーター研修

学校を核にして地域全体で子どもたちの成長を支える地域学校協働活動を推進するため、学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)と地域学校協働本部(地域のネットワーク)について関係者の理解を促進するとともに、地域学校協働活動推進員等のコーディネーターとしての役割について学び、今後の取組の充実につなげる機会とする。

<対象>地域学校協働活動推進員、社会教育関係者、
学校関係者、市町村職員等
<実施>6月24日(土) 82名



現代的課題対応研修

■地域と学校の連携・協働推進セミナー

地域全体で子供達の成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、関係者の理解促進と連携の構築を図るとともに、今後の取組の充実につなげる機会とする。

<対象>社会教育関係者、学校関係者、
市町村職員、
地域学校協働活動推進員等
<実施>11月2日(木) 106名



交流研修

■生涯教育まちづくりフォーラム

県内の「まちづくり」「ひとづくり」に関する実践の事例発表及び研究論文発表をもとに、参加者相互の交流を通して社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習に関心のある方
<実施>7月1日(土) 31名
10月14日(土) 24名
1月27日(土) 19名
3月9日(土) 19名



現代的課題対応研修

■SDGs×人づくり・地域づくり推進セミナー

SDGs(持続可能な開発目標)の理念の実現に向けて、社会教育が果たすべき役割や可能性を考え、新たな社会問題や変化にも対応できる人づくり・地域づくりを目指す。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員、
公民館関係職員、
まちづくり主管関係職員、
NPO・ボランティア関係者等
<実施>10月4日(水) 26名



交流研修

■若年教員対象体験活動指導者研修

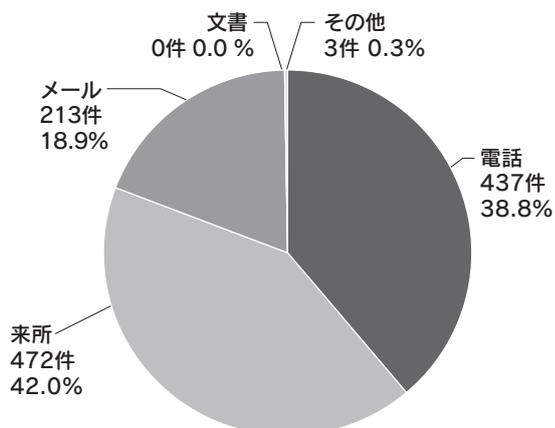
小学校・中学校の若年教員が、集団づくりに役立つレクリエーションや自然体験活動等の指導に関する基本的な知識や技能を習得し、教員としての見識を広げ、及び若年教員同士の連帯感の高揚を図る。

<対象>福岡教育事務所管内の小学校、
中学校の教員経験5年以内の教員
<実施>8月1日(火)・2日(水)14名

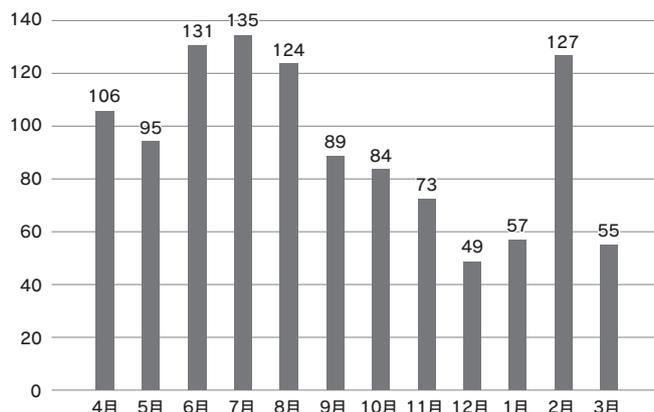


2 学習相談状況

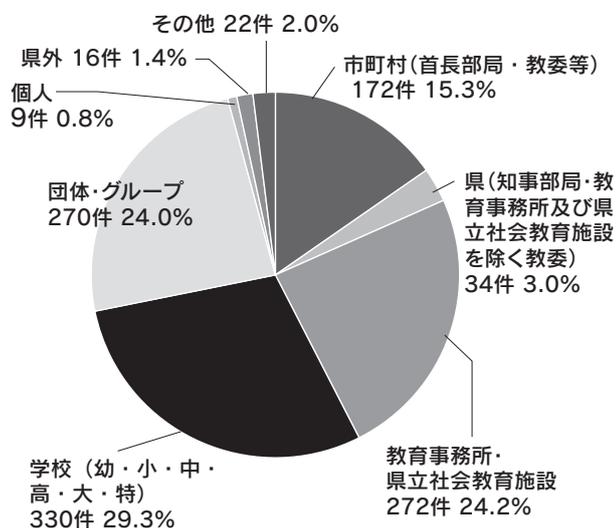
■相談方法別内訳



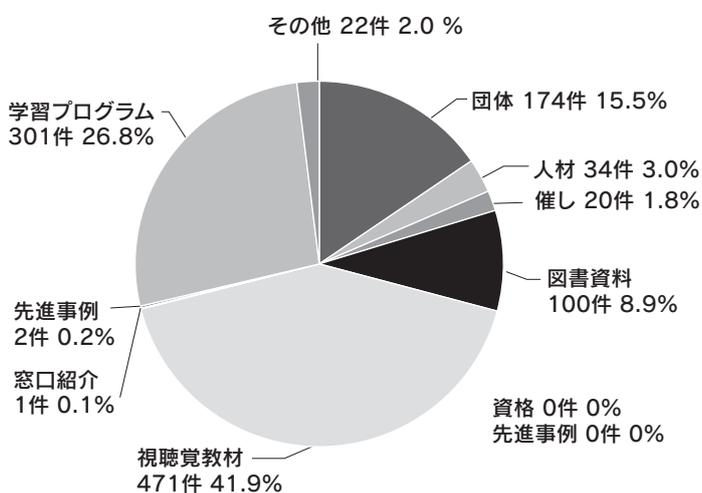
■月別相談件数



■相談者別内訳



■相談分野別内訳



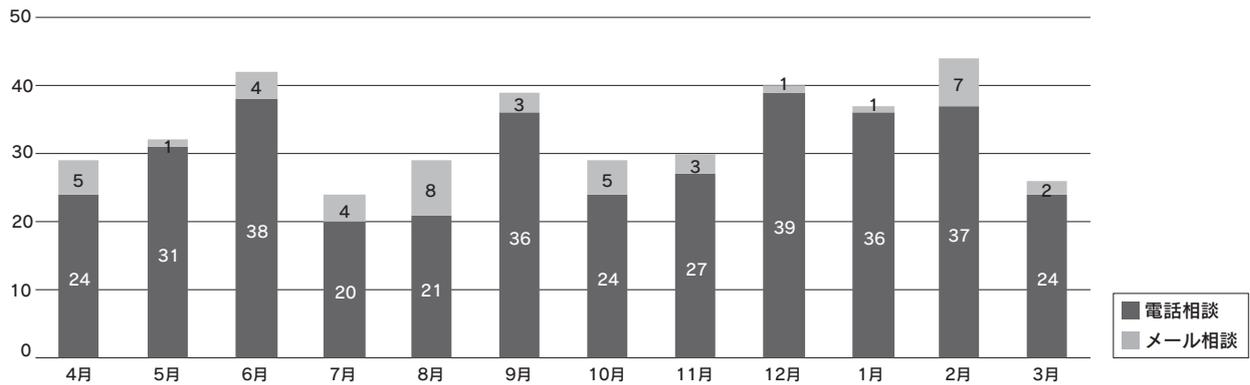
■相談者別の相談分野

(単位: 件)

相談者 \ 相談分野	団体	人材	催し	図書資料	視聴覚教材	資格	窓口紹介	先進事例	学習プログラム	その他	総計
市町村 (首長部局・教委等)	2	16	9	0	140	0	0	0	5	0	172
県 (知事部局・教育事務所及び県立社会教育施設を除く教委)	0	3	0	0	22	0	0	1	6	2	34
教育事務所・県立社会教育施設	149	1	3	99	17	0	0	0	1	2	272
学校 (幼・小・中・高・大・特)	5	5	0	0	148	0	0	0	169	3	330
団体・グループ	18	4	5	0	132	0	1	0	107	3	270
個人	0	2	1	1	1	0	0	0	2	2	9
県外	0	3	1	0	2	0	0	1	4	5	16
その他	0	0	1	0	9	0	0	0	7	5	22
年度累計	174	34	20	100	471	0	1	2	301	22	1,125

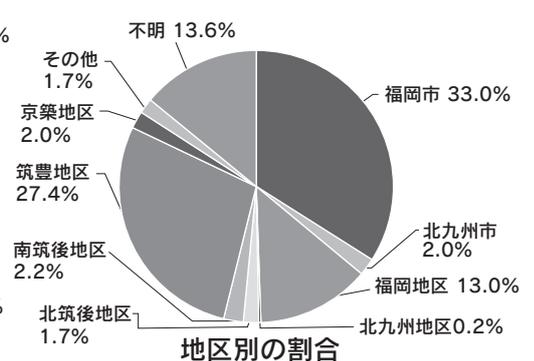
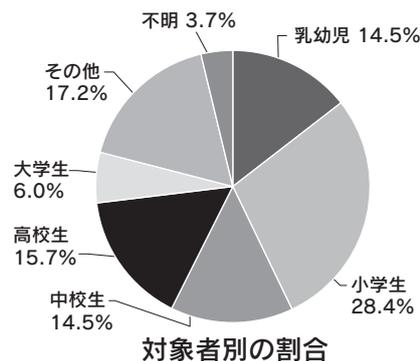
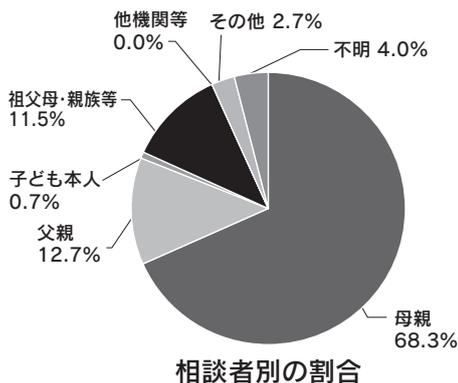
3 家庭教育相談「親・おや電話」(メール相談も含む)状況

① 月別相談件数



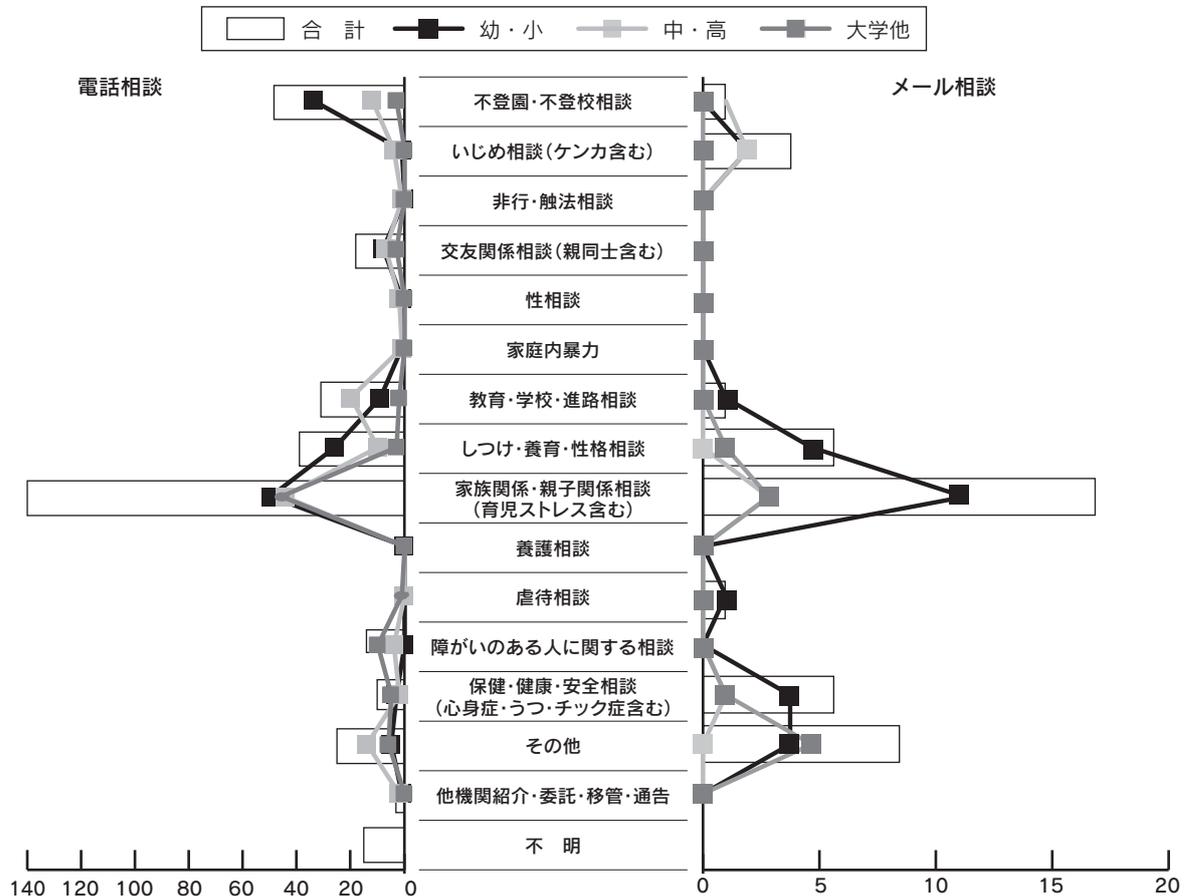
② 相談者・対象者・地区別相談件数

区分		電話相談	メール相談	合計	割合(%)
相談件数		357	44	401	100.0%
相談者	母親	233	41	274	68.3%
	父親	50	1	51	12.7%
	子ども本人	3	0	3	0.7%
	祖父母・親族等	45	1	46	11.5%
	他機関等	0	0	0	0.0%
	その他	11	0	11	2.7%
	不明	15	1	16	4.0%
小計		357	44	401	100.0%
対象者	乳幼児	42	16	58	14.5%
	小学生	103	11	114	28.4%
	中学生	55	3	58	14.5%
	高校生	61	2	63	15.7%
	大学生	22	2	24	6.0%
	その他	59	10	69	17.2%
	不明	15	0	15	3.7%
小計		357	44	401	100.0%
地区	福岡市	141	9	150	33.0%
	北九州市	8	0	8	2.0%
	福岡地区	44	8	52	13.0%
	北九州地区	1	0	1	0.2%
	北筑後地区	7	0	7	1.7%
	南筑後地区	7	2	9	2.2%
	筑豊地区	107	3	110	27.4%
	京築地区	5	3	8	2.0%
	その他	4	3	7	1.7%
	不明	33	16	49	13.6%
	小計		357	44	401



③ 内容別相談件数

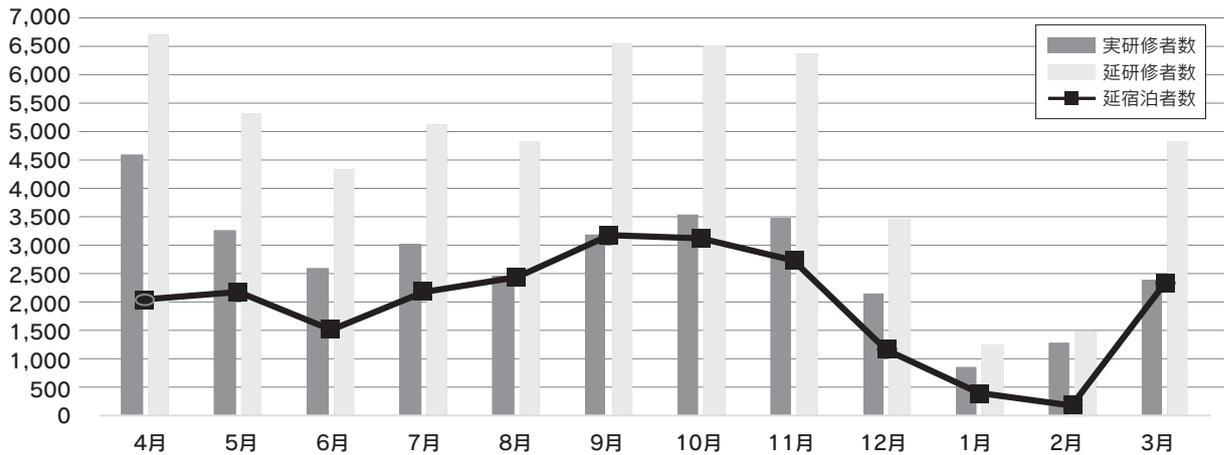
区 分 相談内容	電話相談					メール相談				
	幼・小	中・高	大学他	合計	割合(%)	幼・小	中・高	大学他	合計	割合(%)
不登園・不登校相談	34	12	3	49	13.7%	0	1	0	1	2.2%
いじめ相談(ケンカ含む)	1	4	0	5	1.4%	2	2	0	4	8.7%
非行・触法相談	0	1	0	1	0.3%	0	0	0	0	0.0%
交友関係相談(親同士含む)	8	7	3	18	5.0%	0	0	0	0	0.0%
性相談	1	2	0	3	0.8%	0	0	0	0	0.0%
家庭内暴力	1	1	0	2	0.6%	0	0	0	0	0.0%
教育・学校・進路相談	9	20	2	31	8.7%	1	0	0	1	2.2%
しつけ・養育・性格相談	26	10	3	39	10.9%	5	0	1	6	13.0%
家族関係・親子関係相談 (育児ストレス含む)	50	45	46	141	39.5%	12	3	3	18	39.1%
養護相談	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
虐待相談	0	0	1	1	0.3%	1	0	0	1	2.2%
障がいのある人に関する相談	0	4	10	14	3.9%	0	0	0	0	0.0%
保健・健康・安全相談(心身 症・うつ・チック症含む)	3	2	5	10	2.8%	4	1	1	6	13.0%
その他	5	14	6	25	7.0%	4	0	5	9	19.6%
他機関紹介・委託・移管・通告	1	2	0	3	0.8%	0	0	0	0	0.0%
不 明				15	4.2%				0	0.0%
合 計	139	124	79	357	100.0%	29	7	10	46	100.0%



4 施設の利用状況

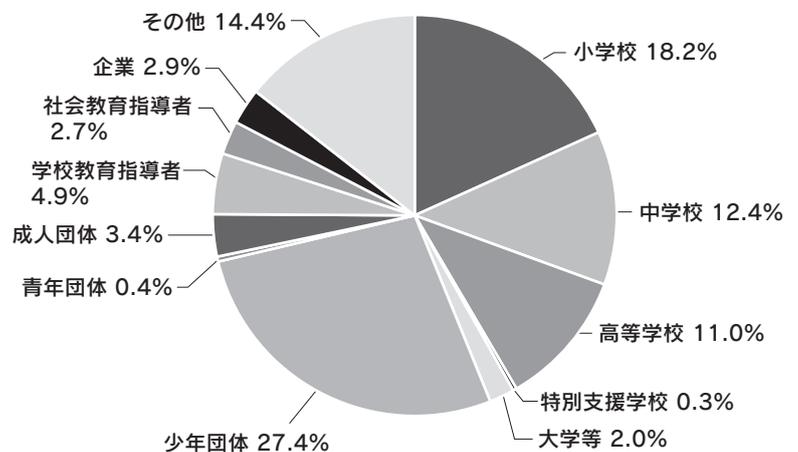
① 月別利用状況

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実研修者数 A	4	1,849	2,232	2,173	2,261	1,519	2,403	2,961	3,581	1,611	577	826	1,503	23,496	
	5	4,586	3,258	2,593	3,012	2,459	3,178	3,534	3,477	2,136	844	1,268	2,393	32,738	
延研修者数 B	4	2,702	3,476	3,899	3,427	2,160	4,886	5,455	5,389	3,161	846	869	3,321	39,591	
	5	6,701	5,318	4,342	5,124	4,838	6,562	6,519	6,376	3,467	1,226	1,485	4,830	56,788	
実宿泊者数 C	4	593	948	1,487	713	455	1,716	2,036	1,392	1,055	184	42	849	11,470	
	5	1,077	1,794	1,079	1,657	1,445	2,251	2,424	1,890	952	346	169	1,201	16,285	
延宿泊者数 D	4	876	1,336	1,703	965	598	2,580	2,494	1,903	1,421	221	42	1,735	15,874	
	5	2,035	2,164	1,512	2,175	2,432	3,173	3,120	2,733	1,154	382	169	2,325	23,374	
団体数 E	4	58	62	57	108	84	56	69	71	45	34	51	69	764	
	5	100	71	81	120	99	68	82	69	53	39	62	79	923	
開所日数 F	4	28	29	28	29	30	27	29	28	25	25	26	29	333	
	5	28	29	28	29	29	28	29	28	26	25	27	29	335	
宿泊可能日数 G	4	26	27	26	27	29	24	27	26	22	23	24	27	308	
	5	25	27	26	27	27	26	27	26	24	23	25	27	310	
一日平均	研修者数 B/F → H	4	97	120	139	118	72	181	188	193	126	34	33	115	119
	利用率 H/316 → I	5	239	183	155	177	167	234	225	228	133	49	55	167	170
	宿泊人数 D/G → J	4	31	38	44	37	23	57	60	61	40	11	11	36	38
	宿泊率 J/316 → K	5	76	58	49	56	53	74	71	72	42	16	17	53	54
	研修者数 B/F → H	4	34	50	66	36	21	108	92	73	65	10	2	64	52
	宿泊率 J/316 → K	5	81	80	58	81	90	122	116	105	48	17	7	86	75
研修者数 B/F → H	4	11	16	21	11	7	34	29	23	20	3	1	20	16	
宿泊率 J/316 → K	5	26	25	18	25	29	39	37	33	15	5	2	27	24	

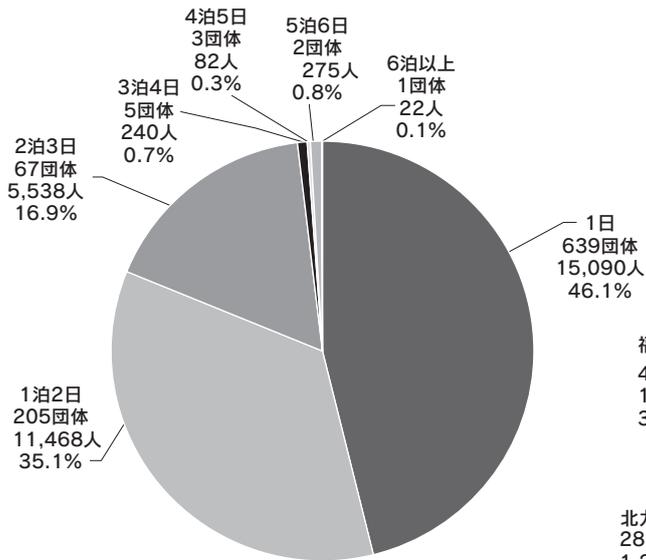


② 団体種別

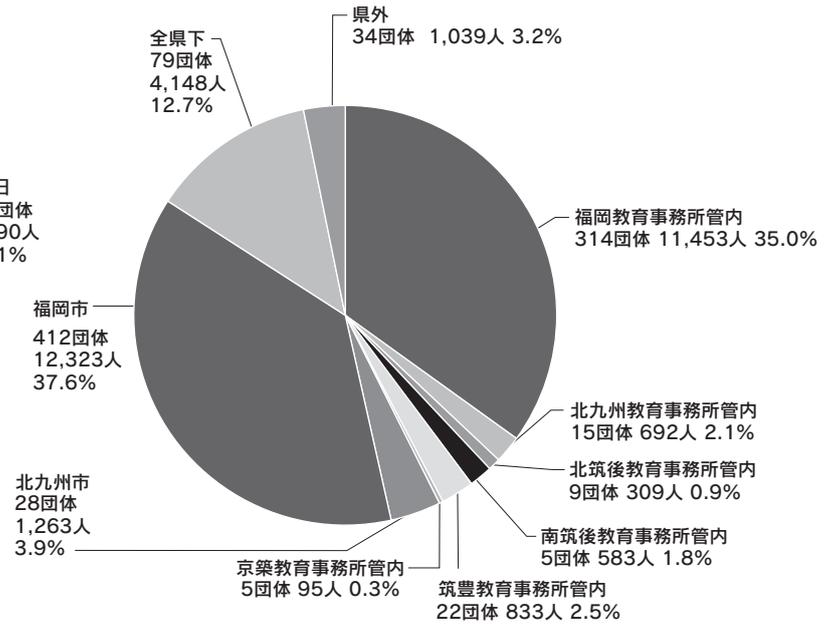
区分	合計		割合	
	団体数	研修者数		
学校利用	小学校	125	5,969	18.2
	中学校	80	4,064	12.4
	高等学校	58	3,616	11.0
	特別支援学校	6	101	0.3
	大学・短大・高専・専修・各種学校	37	661	2.0
小計	306	14,411	43.9	
少年団体	312	8,973	27.4	
青年団体	5	120	0.4	
成人団体	113	1,101	3.4	
学校教育指導者	24	1,606	4.9	
社会教育指導者	27	888	2.7	
企業	33	933	2.9	
その他	103	4,706	14.4	
合計	923	32,738	100.0	



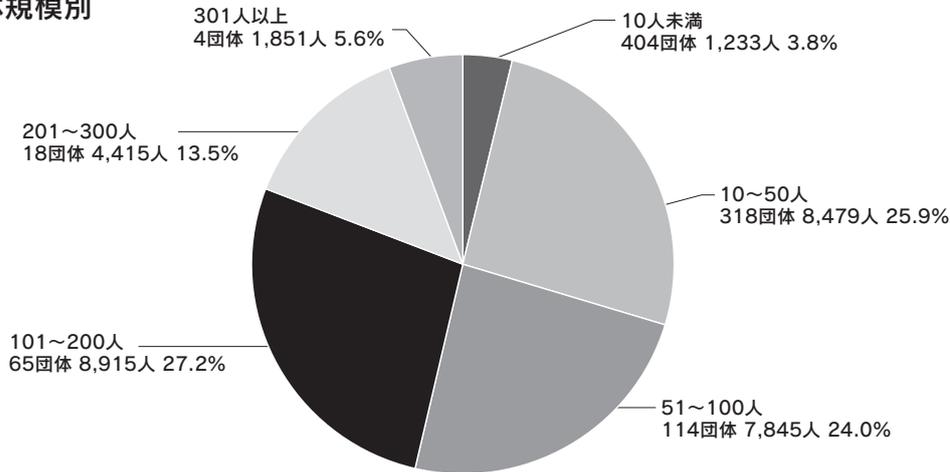
③ 一日研修・宿泊研修



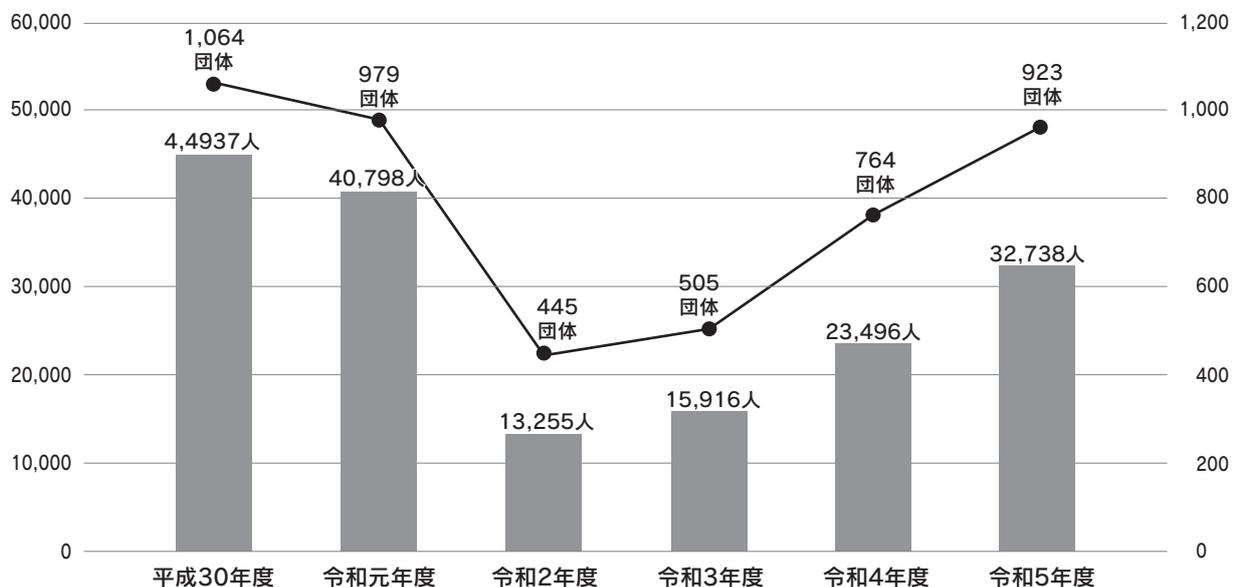
④ 地域別



⑤ 団体規模別



⑥ 年度別利用者及び利用団体数

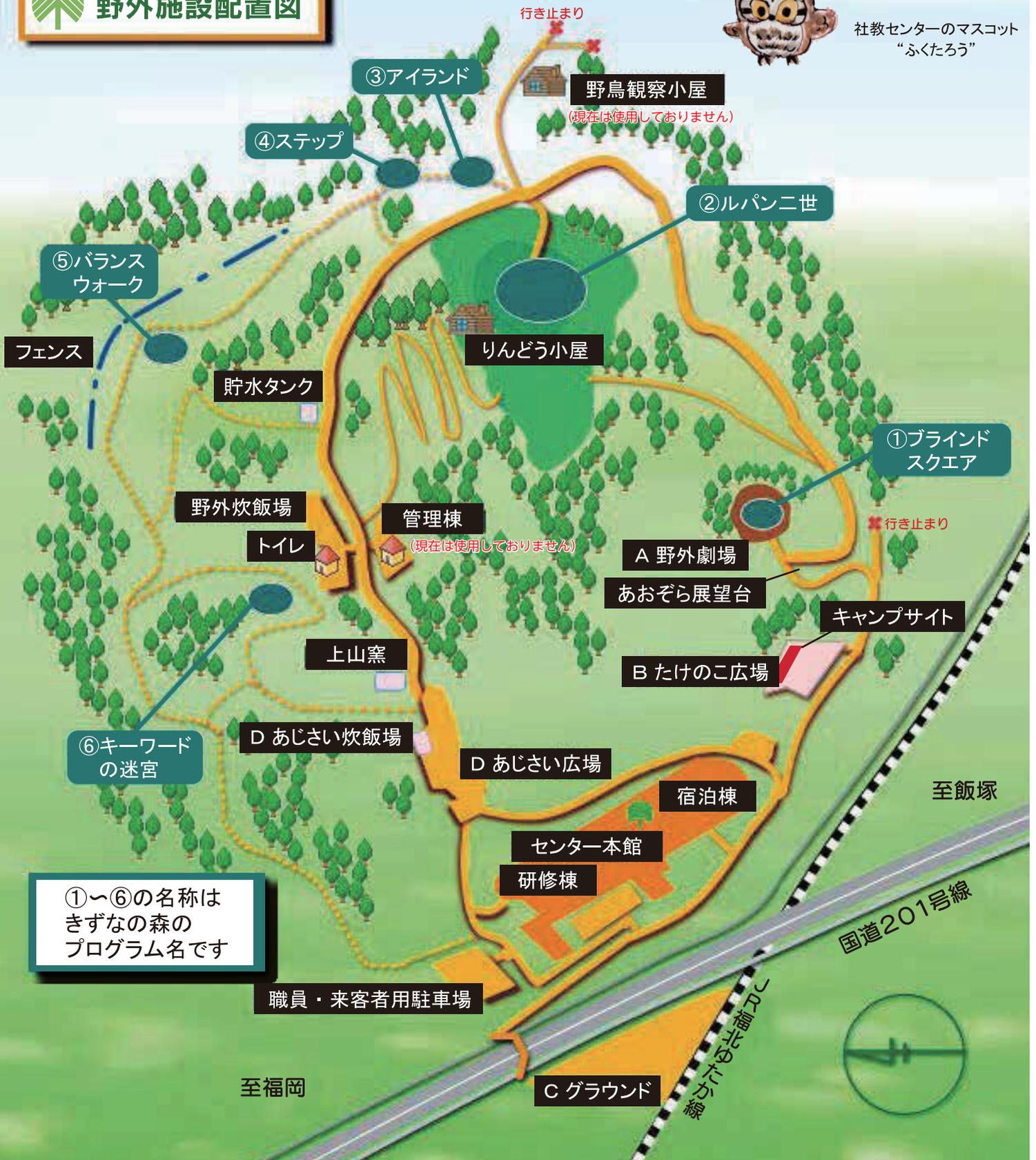




野外施設配置図



社教センターのマスコット
“ふくたろう”



①～⑥の名称は
きずなの森の
プログラム名です



●周辺地図・交通案内



※篠栗駅から徒歩でお越しの方は地図上のオレンジの矢印(→)に沿ってお進みください。
 ※略図のため、駅・バス停の位置関係と距離は比例していません。

■自動車でお越しの方は

九州自動車道・福岡 IC から 10 分

■電車でお越しの方は

JR 篠栗駅から徒歩 20 分、タクシーで 5 分

■バスでお越しの方は

西鉄バス31番又は310番「日の浦口」から徒歩 7 分
 都市高速(呉服町ランプ)経由「篠栗北」から徒歩 20 分

福岡県立社会教育総合センター

検索

〒811-2402 福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2

TEL 092-947-3511 FAX 092-947-8029

E-mail shakyoc@pref.fukuoka.lg.jp

URL <https://www.fsg.pref.fukuoka.jp/center/index.html>

●家庭教育相談「親・おや電話」 TEL 092-947-3515

●視聴覚ライブラリー TEL 092-947-3514

●ふくおか社会教育ネットワーク

<https://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>
 社会教育に関する最新情報の提供と
 社会教育関連機関の紹介をするサイトです。



●ふくおか子育てパーク

<https://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/>
 子育てを学ぼう! 毎日の子育てが楽しくなる
 子育て情報満載ホームページ



●社会教育総合センター Instagram

主催事業等の情報提供や、施設や周辺の
 自然、活動の様子を紹介しています。



正 誤 表

下記のとおり、誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

(1) 13頁 家庭教育支援 ■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

(誤)

<実施> 487件 (電話436件、メール51件)

(正)

<実施> 401件 (電話357件、メール44件)

(2) 16頁 3 家庭教育相談「親・おや電話」 (メール相談も含む) 状況 ②相談者・対象者・地区別相談件数

(誤)

地 区	福 岡 市	141	9	150	33.0%
	北 九 州 市	8	0	8	2.0%
	福 岡 地 区	44	8	52	13.0%
	北 九 州 地 区	1	0	1	0.2%
	北 筑 後 地 区	7	0	7	1.7%
	南 筑 後 地 区	7	2	9	2.2%
	筑 豊 地 区	107	3	110	27.4%
	京 築 地 区	5	3	8	2.0%
	そ の 他	4	3	7	1.7%
	不 明	33	16	49	13.6%
	小 計	357	44	401	100.0%

地 区	福 岡 市	141	9	150	37.4%
	北 九 州 市	8	0	8	2.0%
	福 岡 地 区	44	8	52	13.0%
	北 九 州 地 区	1	0	1	0.3%
	北 筑 後 地 区	107	3	110	27.4%
	南 筑 後 地 区	5	3	8	2.0%
	筑 豊 地 区	7	0	7	1.8%
	京 築 地 区	7	2	9	2.2%
	そ の 他	4	3	7	1.7%
	不 明	33	16	49	12.2%
	小 計	357	44	401	100.0%

